



INDEX

表紙	福井の名所探訪② 萬徳寺の山もみじ(小浜市)
P2	すこやか講座 「認知症の現状」
P3	家族は今「夫婦の絆」
P4	THE病棟 口腔ケアについて
P5	デイケアだより
P6	心愛3周年
P7	トピックス 「認知症理解普及月間」イベント 病院機能評価
P8	研修案内

理念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ①認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ②認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④働きがいのある職場づくり
- ⑤職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- ①良質な医療を平等に受ける権利
- ②選択および自己決定する権利
- ③意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④十分な説明を受ける権利
- ⑤個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑥個人の尊厳を守る権利
- ⑦通信・面会を自由に行う権利



すこやか講座

今回は認知症の現状について
ご紹介します



県立すこやかシルバー病院
診療部長

村田 憲治

(精神保健指定医、精神科専門医)

現在、日本はかつてない高齢化社会を迎えており、それに伴って認知症患者数も増加しています。10年前には、認知症患者が400万人を突破するのは、平成40年頃と考えられていましたが、平成25年には、認知症患者はすでに460万人を超えており、数年以内にその半分以上が認知症になるとされている軽度認知障害も、400万人に上るという報道がなされました。認知症は、本人の苦痛はもちろん、介護者である家族にとっても生活全般に影響を及ぼすことが多く、今後も更に高齢化が進むとされている日本社会全体にとって、大きな問題です。

認知症の原因には非常に多くの疾患、病態があります。比較的名前が浸透してきたアルツハイマー病をはじめとした変性疾患だけでなく、脳血管障害、栄養障害や内分泌疾患も認知症の原因となり得ます。また、認知症だと思っけていても、実際には高齢期に発症したうつ病等の精神疾患や、認知症と間違えられることが多いせん妄と呼ばれる意識障害など、認知症ではない治療可能な病態のこともあります。

認知症の原因の大半を占めるアルツハイマー病とレビー小体病については、薬物療法により症状の進行を緩和できる可能性があります。残念ながら根本治療法はなく、進行を完全に留めることはできないというのが現状です。そのため、進行してからではなく、できるだけ発病早期に受診して治療を開始し、良い状態を長く保つことが重要となります。最近では、認知症という言葉は浸透してきましたが、「歳をとれば、誰でも物忘れする」と軽く考えて、進行した状態になるまで受診しないというケースがまだまだ少なくありません。逆に、現在認知症は、精神科をはじめ神経内科、脳神経外科、一般内科等様々な科で診療されていますが、全国的に長期の予約待ちが生じていることが多く、受診しても一人の患者さんにあまり時間をかけられないことが多いようですが、当院は認知症に特化した専門病院であり、診察はもちろん、画像検査、心理検査、ソーシャルワーカーによる介護相談、更には激しい問題行動がある場合の入院治療まで、ほぼ全て院内で行えるようになっています（認知症以外の病態であった場合の治療は、当院では行えません）ので、気になる症状がある場合には、まず相談していただくと良いと思います。

家族は今…

「夫婦の絆」

K.S

義母は、昔から働き者で、野良仕事、家事、孫の世話を良くしてくれていました。若い頃から、近所からは、「よう働くのー。」と言われ、人から頼られ、好かれていました。それが、八十歳を過ぎた頃から、「あれ？」と思うような言動が見られ、私も「年がいったんやで、こんなもんか…。」と思いつつ、一年二年と過ぎて行き、徐々に認知症の症状が現れ、町内の病院、介護施設に、お世話になるようになりました。

しかし、病院等の薬も、本人には、なかなかしっくりいかず、介護施設でも、職員の方々に抵抗したり、大声をあげたり、手を噛んだりとお世話して下さる方を、大変困らせていました。また、私達家族も、双方に気持ちが伝わらず、途方に暮れる有様でした。

そこで、介護施設からのお声掛けで、この県立すこやかシルバー病院を紹介して頂き、現在入院して、お世話になっている次第です。

入院して、三か月が経ちますが、今では、ようやく落ち着いてきました。最近では、面会に行った時、ホールで音楽等がかかっていると、一緒に口ずさんで、穏やかな表情が見られ、安心しております。

特に、義父と面会した時などは、とても嬉しそうな顔をしていて、その日一日は、病院でも機嫌が良いそうです。さすが、永年にわたり連れ添ってきた夫婦だと思いました。身体の衰えは所々見えますが、精神的に落ち着いて一日でも早く、穏やかになってくれればと願っております。

入院中は、義父始め家族全員が安心して、生活させて頂いております。これも偏に、病院の先生をはじめ、色々お世話して頂いているスタッフの方々のお陰だと、深く感謝しております。毎日、本当にありがとうございます。今後もよろしくお願い致します。



The 病棟



口腔ケアについて



歯科衛生士
宮本 美紀子

毎週月曜日に口腔ケアを担当させて頂いています、福井口腔保健センター歯科衛生士の宮本美紀子と申します。普段はセンターで障害を抱えていらっしゃる患者様の診療に関わっています。前任者と交代になった時は、認知症専門病院とはどんな感じだろうかと不安でした。しかし、ケアに訪れるうちに名前や顔を覚えて下さったり、声をかけて下さる方がいて、「少しでも皆様がすこやかに過ごせるお手伝いができるといいな。」と思っていた私が、気づくと励まされたり、感謝の気持ちを教えていただいています。

口腔ケアには大きく分けて、2つの種類があります。①口腔清掃②口腔機能回復です。①をしっかり継続していくこと、②では高齢者のケアに関わりを持つようになったことで、更に知識を深め専門的な立場から必要なアドバイスができるように頑張っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



歯科衛生士が口腔ケアチェック表により各患者様の口腔内の様子を報告し、病棟スタッフはそれぞれに対応したケアを提供しています。



デイケアだより

7月 スイカ割りゲーム



7月の行事はスイカ割りゲームをしました。本物のスイカではないですが、全員で玉をぶつけました。なかなか割れないので、利用者様、スタッフ全員が汗だくに…。

ようやく割れた時には、中から桃太郎…ではなく、“すいか太郎”が誕生しました！



“すいか太郎”誕生☆



8月 写真入れ作り

8月の行事は写真入れ作りをしました。皆さん、他の方の作品を参考にしながらも、貝殻などの形のフェルトや、マスキングテープを使い、それぞれの方の個性が表れる写真入れを作っていました。

完成した作品はご自宅に持って帰っていただいています。素敵な写真を入れて使ってくださいね♪



素敵な作品が出来上がりました♪

9月 秋の大運動会

9月の行事は、秋の大運動会を行いました。準備運動の後、全員が赤組・白組に分かれ、「ひもリレー」、「ピンポン運び」、「的当て」、「サイコロ積み」、「玉入れ」の競技を行いました。皆さん歓声を上げながら、勝負の行方を見守ったり、応援に熱を込めていました。

参加された方には優秀賞の賞状をお渡ししました。



赤組がんばれ☆白組がんばれ☆



ここあ
**心愛がオープン3周年も
迎えました!!**

心愛がオープンして3周年!!たくさんの利用者さんに愛され、
毎週心待ちにして来ていただいています。去る9月3日にささやかながら
3周年の記念行事を行いましたので、その一部を紹介します。



『金魚すくい』ならぬ『あひるすくい』
久しぶりに童心に返って楽しめました



『ストラックアウト』意外にむずかしいなア～



輪投げて結構、
闘志に火が付くんですよ～



3周年を記念して、
みなさんでわらびもちづくり
みんなで力をあわせて!



ここあ
認知症カフェ 心愛

毎週
土曜日 10:00～15:00

福井市洲3丁目1010 ループやしろビル1F お問い合わせ Tel.(0776)98-2700

トピックス



「認知症理解普及月間」イベント



9月11日(日)エルパにおいて、福井市主催の「認知症理解普及月間」のイベントがあり、心愛からもスタッフが参加しました。心愛で制作した作品を展示し販売したところとても大好評でした♡



病院機能評価認定更新!!

当院は本年5月、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価更新審査を受審し、認定基準を達成していることが認められ、認定を更新いたしました。

今後とも、認知症高齢者の方々に最新の医療、看護を提供するとともに地域に愛される病院を目指しなお一層努力してまいります。





平成28年度 福井県立すこやかシルバー病院研修案内

一般の方を対象にした研修 研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講師	定員
レビー小体型認知症の方の介護	11月8日(火)	13時30分～15時	●レビー小体型認知症の症状 ●介護のポイント	増田直代看護師長	50名
認知症の方の食事、排泄援助	11月11日(金)	13時30分～15時	●食事摂取困難な状況と介護 ●排泄時の援助	辻真彰副看護師長	50名
認知症に関する制度と相談窓口	12月2日(金)	13時30分～15時	●介護保険制度について ●困った時の相談窓口	谷口久良精神保健福祉士	50名
認知症を予防しよう！	平成29年 3月1日(火)	13時30分～15時	●心も体も元気に、健康に	高橋瑛美作業療法士	50名
認知症の基礎知識と介護のポイント	平成29年 3月3日(金)	13時30分～15時	●認知症の症状 ●認知症高齢者への介護のポイント	前川惣予看護師	50名
認知症に関する制度と相談窓口	平成29年 3月14日(火)	13時30分～15時	●介護保険制度について ●困った時の相談窓口	山田育弥精神保健福祉士	50名

一般研修の申し込みは電話で受け付けております。
福井県立すこやかシルバー病院 TEL(0776)98-2700

ケア専門職の方を対象にした研修 研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講師	定員
認知症の基礎知識	11月1日(火)	13時30分～16時40分	●認知症の基礎知識、ケアの理解 ●事例検討	和田敏道 認知症看護認定看護師	50名
高齢者の排泄援助とスキンケア	11月4日(金)	13時30分～16時30分	●高齢者の排泄援助とスキンケア ●認知症高齢者の排泄援助の実際	皮膚排泄ケア認定看護師 山口静氏 谷本千恵子介護福祉士	50名
脳の機能と認知症	11月15日(火)	13時30分～15時30分	●脳の各部位の役割、認知症の原因 疾患により機能低下しやすい脳の 部位と症状	村田憲治医師	70名
認知症カフェ心愛の取り組み	11月18日(金)	13時30分～15時	●認知症カフェの立ち上げについて ●認知症カフェの運営について	高嶋康子看護部長	50名
高齢者の口腔ケア	11月22日(火)	14時～16時20分	●高齢者の口腔ケア ●認知症高齢者の口腔ケアの実際	宮本美紀子歯科衛生士 中谷正太郎介護福祉士	50名
認知症高齢者の作業療法	11月25日(金)	13時30分～15時	●認知症高齢者の作業療法 ●演習	内藤明美作業療法士	50名
精神症状への対応	11月29日(火)	14時～17時15分	●精神症状に対する具体的な対応	精神看護専門看護師 山口達也氏	70名
高齢者の食事援助	平成29年 2月28日(火)	13時30分～16時	●高齢者の食事援助のポイント	摂食・嚥下障害看護認定看護師 板岡利恵氏	50名
高齢者の排泄援助とスキンケア	平成29年 3月7日(火)	13時30分～16時30分	●高齢者の排泄援助とスキンケア ●認知症高齢者の排泄援助の実際	皮膚排泄ケア認定看護師 岡田さおり氏 谷本千恵子介護福祉士	50名
前頭側頭葉変性症の症状とケア	平成29年 3月10日(金)	13時30分～16時40分	●前頭側頭葉変性症の症状とケア ●事例検討	和田博之 認知症看護認定看護師	50名
レビー小体型認知症の症状とケア	平成29年 3月17日(金)	13時30分～16時40分	●レビー小体型認知症の症状とケア ●事例検討	和田敏道 認知症看護認定看護師	50名
高齢者に起こりやすい精神疾患	平成29年 3月21日(火)	13時30分～15時30分	●うつ状態、せん妄、てんかんの 症状、治療	村田憲治医師	70名
高齢者の口腔ケア	平成29年 3月24日(金)	14時～16時20分	●高齢者の口腔ケア ●認知症高齢者の口腔ケアの実際	宮本美紀子歯科衛生士 中谷正太郎介護福祉士	50名

専門職研修の申し込みはFAX、往復はがき、メールで受け付けております。

お申し込み方法や受け付け状況については、
当院ホームページ <http://www.fukui-sukoyaka-silver.or.jp> をご確認ください。

お問合せ／福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 TEL(0776)98-2700